

十月十二日教の首塚を参り遊りて

例の昔も習社を法にひらりて般三浦の土川のし

此のまゝはりのあそびもかたはらに推しすわき

ともく河も金もさるるあそびはひらりて

侘諧の量やけりし 推のまを 春坡

及ふうにむりきりれ乃神枝 士川

六の時ふ小義のむしきけり 春峯

きりきりきりきりきりきり 歌蝶

此さや成もきりきりきり 若夢

○

爰はるききりきりきりきり 一貫

かきりきりきりきりきりきり 春和

巨磨のの通ひきりきりきり 雪堂

舟はきりきりきりきりきり 春蟻

文化四丁甲初冬

